

【担当部局：雇用経済部】

県民の皆さんとめざす姿

中小企業・小規模企業をはじめとする関係者・団体に、「三重県中小企業・小規模企業振興条例」の理解が深まり、中小企業・小規模企業が経済的・社会的環境の変化をふまえて、自らの創意工夫や地域資源の活用を進めることにより、本県の経済が持続的に発展しています。

平成31年度末での到達目標

中小企業・小規模企業が経済的・社会的環境の変化をふまえて、自らの創意工夫や地域資源の活用をはじめ、経営向上、新たな事業展開・価値の創造および次世代経営人材の育成などの取組を進めたことにより、その成果(付加価値)が毎年継続的に増加し、地域経済が持続的に発展しています。

県民指標						
目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
県内中小企業・小規模企業のうち、収益等が向上または維持した企業の割合	62.9% (26年度)					69.0% (30年度)
目標項目の説明	県内事業所(5,000社)アンケートに回答のあった中小企業・小規模企業のうち、「営業利益」が3年前と対比し「増加傾向」または「横ばい」と回答した企業の割合					
28年度目標値の考え方						

活動指標							
基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
32101 中小企業・小規模企業の主体的な取組の促進(雇用経済部)	企業が三重県版経営向上計画や経営革新計画の認定を受けた件数(累計)	999件 (26年度)					2,100件
32102 商業・サービス産業の振興(雇用経済部)	商業・サービス産業における高付加価値な商品・サービス等の創出件数(累計)	—					60件

基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
32103 伝統産業・地場産業、地域資源を活用した産業の振興（雇用経済部）	地域資源を活用した新商品を開発、商品化し販売につながった企業数（累計）						52社
		—					
32104 ICTを活用した産業振興（雇用経済部）	「三重県オープンデータライブラリ」に登録したオープンデータの数（累計）						80データ
		31データ (26年度)					

現状と課題

- ①中小企業・小規模企業は、本県の経済をけん引し、地域社会の持続的な形成および維持に寄与している重要な存在です。しかし、小規模ゆえに経営資源の確保が困難であり、人材不足、販路開拓、資金調達等の課題を抱えています。また、需要の低迷、国内外での競争が激化する中、施設・設備の老朽化や不足が経営上の課題となっており、企業に寄り添ったきめ細かな支援が必要です。
- ②強じんて多様な産業構造を構築していくためには、県内企業の国際展開が重要です。そのため、海外市場を積極的に取り込み、新たな事業に挑戦するグローバル人材の育成が不可欠です。また、県内のサービス産業の多くは、経営資源に乏しい中小企業・小規模企業であり、とりわけ、現場での問題解決を通じて新たな挑戦や価値の創造に取り組む人材を育成していくことが重要です。
- ③規模、資金力において多様な商店街、共同店舗等があることから、めざす方向性や実施する事業が異なっており、画一的な支援では対応が難しくなっています。
- ④伝統産業・地場産業は、昨今のライフスタイルの変化や消費者ニーズの多様化による需要の低迷、海外からの安価な輸入品の増大、産地間競争等により、生産額の落ち込みに伴い従事者数が減少し、後継者などの人材不足や販路開拓が喫緊の課題となっています。
- ⑤インターネットに接続されるデバイス数が急激に増加し、あらゆるモノがインターネットにつながるIoT（Internet of Things）が進展しつつあり、それを県内の産業振興や地域活性化につなげるためには、自立したビジネスモデルの構築が必要です。

平成28年度の実行方針

- ①三重県中小企業・小規模企業振興条例に基づき、人材の育成、資金供給の円滑化、創業および第二創業の促進、事業承継の促進、販路の拡大に対する支援および海外における事業展開の促進など中小企業・小規模企業の実態に応じた支援を、関係機関と協力しながら推進していきます。
- ②地域の実情に応じた中小企業・小規模企業振興を具体的かつ計画的に推進するため、地域毎に設置した「みえ中小企業・小規模企業振興推進協議会」および実務者で構成される分科会や課題別ワーキンググループにより、中小企業・小規模企業が抱える課題の把握、地域における解決策の検討等に取り組めます。

- ③県下5地域に地域インストラクターを配置し、商工団体の経営指導員等と連携して、「三重県版経営向上計画」の作成支援や認定後のフォローアップを行い、中小企業・小規模企業の自主的な経営向上の取組を支援します。
- ④商工会、商工会議所、中小企業団体中央会等の商工団体や三重県産業支援センターと連携して、中小企業・小規模企業の経営の安定および向上、組織化等に取り組むとともに、商工団体による伴走型支援の充実を図ります。
- ⑤中小企業・小規模企業を取り巻く環境の変化や多様なニーズに応じて、県中小企業融資制度の見直しを行うとともに、地域金融機関等と連携し、資金供給の円滑化を図ることにより、企業の前向きな取組を金融面から支援します。
- ⑥次世代経営者を主たる対象に、高等教育機関等と連携し、時代認識力や世界の潮流を読み解く力といったグローバルな視点を取り入れて、力強い中小企業経営者の育成と業種を超えたネットワーク構築の場づくりに取り組みます。
- ⑦三重県がこれまで培ってきた海外ネットワークとの連携や海外展開に向けた資金、グローバル人材の育成など三重県独自の「スタートアップ・サポートプログラム」に基づく取組に加え、「スタートアップ都市推進協議会」や金融機関等と連携した取組を通じて、グローバルな視点を持った創業や第二創業の支援に取り組みます。
- ⑧クラウドファンディングなど新たな資金活用の周知や地域社会の課題解決に向けたビジネスを支援するなど、中小企業・小規模企業の新たな価値創出に向けた活動を支援します。
- ⑨商店街をはじめとする地域の商業活性化を進めるために、市町と連携して魅力ある商店街づくりなどを促進するとともに、地域サービス産業の拠点としての高付加価値化への取組等に支援します。
- ⑩伝統産業を未来へ継承していくため、市町とも連携して人材育成に取り組みます。さらに、首都圏や海外を見据え、デザイナー等と連携した商品開発や、「消費者ニーズの把握、商品改良、販路開拓のPR、流通戦略」まで一貫したブランディングを支援するほか、「三重グッドデザイン（工芸品等）選定制度」により戦略的なデザインの活用を図ります。
- ⑪地域資源を活用した事業者のロールモデルとなる、強いビジネスモデルを持つ事業者を育成するため、ブランディングスキルの習得を支援し販売力の向上を図ります。また、引き続き県内集客拠点での商談会等の機会を提供します。
- ⑫国、県等の地域資源活用に係る支援施策の普及啓発ならびにフォローアップ活動を行うことにより、県内事業者の新商品開発や販路開拓等の活発な事業活動を支援します。
- ⑬県内企業のICTを活用したビジネスの展開を促すとともに、「みえICTを活用した産業活性化推進協議会」において、参加企業が提案するICT基盤・システムやオープンデータ・ビックデータを活用した新しいビジネスモデルの検討と実証に取り組みます。

主な事業

①みえ中小企業・小規模企業振興推進協議会事業

【基本事業名：32101 中小企業・小規模企業の主体的な取組の促進】

予算額：(27) 1,412千円 → (28) 3,907千円

事業概要：地域の実情に応じた中小企業・小規模企業振興を具体的かつ計画的に推進するため、県内5地域に設置した「みえ中小企業・小規模企業振興推進協議会」において、中小企業・小規模企業の振興や中小企業・小規模企業が抱える課題の把握および解決策の検討等を行うとともに、地域課題解決のための具体的な取組（プロジェクト）を支援します。

- ②（一部新）中小企業金融対策事業【基本事業名：32101 中小企業・小規模企業の主体的な取組の促進】
予算額：(27) 620,118千円 → (28) 565,166千円
事業概要：県内中小企業・小規模企業の資金供給の円滑化を図るため、地域金融機関の協力を得て、信用保証制度とともに、県中小企業融資制度を設置・運用します。特に平成28年度はサミット開催に関連して、宿泊施設の運転資金の円滑化を図るための資金制度を新設します。また、市町が地域独自の個性ある金融支援（利子補給・保証料補助）を行う場合、県がその一定割合を補助することで、中小企業・小規模企業の資金供給の円滑化を促進します。
- ③経営向上・経営革新支援事業【基本事業名：32101 中小企業・小規模企業の主体的な取組の促進】
予算額：(27) 34,770千円 → (28) 35,041千円
事業概要：県内中小企業・小規模企業の経営の向上に対する取組を促進するとともに、中小企業・小規模企業の挑戦を後押しするため、商工団体等関係機関と一体になって、三重県版経営向上計画および経営革新計画の作成支援やブラッシュアップ、フォローアップを行います。
- ④スタートアップ支援事業【基本事業名：32102 商業・サービス産業の振興】
予算額：(27) 7,719千円 → (28) 5,941千円
事業概要：新たなビジネスや雇用を生み出すスタートアップは、地方創生の実現に貢献することから、これまでの創業・第二創業に加えて、グローバルな視点を持ったスタートアップの創出を促進するため、県内の事業者、創業希望者等を対象に、海外への事業展開および第二創業等のグローバル・スタートアップ支援に取り組みます。
- ⑤商店街等活性化支援事業【基本事業名：32102 商業・サービス産業の振興】
予算額：(27) 7,322千円 → (28) 3,435千円
事業概要：まちづくりと一体となって商店街を活性化していくため、店主等のネットワークづくりや、地域住民・事業者・関係団体・市町・県等が連携した商店街の魅力づくりを支援します。また、商店街が地元住民などとともに行う地域活性化のためのプロジェクトや、販売力向上、空き店舗の活用等の取組に対して、支援を行います。
- ⑥伝統産業・地場産業新たな市場開拓促進事業
【基本事業名：32103 伝統産業・地場産業、地域資源を活用した産業の振興】
予算額：(27) 11,346千円 → (28) 10,077千円
事業概要：県内外で活躍するデザイナー等との連携を通じて、県内事業者の新商品の開発を行うとともに、事業者の規模に応じた商品の開発・改良から流通までの一貫したデザイン戦略を活用した支援を行い、大都市圏および海外を視野に入れた販路拡大などの取組を推進します。
- ⑦魅力ある商品づくり促進事業
【基本事業名：32103 伝統産業・地場産業、地域資源を活用した産業の振興】
予算額：(27) 2,887千円 → (28) 2,567千円
事業概要：ロールモデルとなる強いビジネスモデルを持つ事業者を育成するため、ブランディングスキルの習得を支援し、販売力の向上を図ります。また、引き続き県内集客拠点での商談会等の機会を提供します。
- ⑧ICT活用産業活性化推進事業【基本事業名：32104 ICTを活用した産業振興】
予算額：(27) 1,789千円 → (28) 1,384千円
事業概要：住民等の満足度向上や地域経済の活性化を図るため、産学官で構成する「みえICTを活用した産業活性化推進協議会」において、ICTやビックデータ・オープンデータ等を活用した新たなビジネスモデルの創出に向けた取組やICTに関する人財の育成を行います。